

会務報告

I. 日本珪藻学会第38回大会

日本珪藻学会第38回大会が、5月27日(土)・28日(日)の両日、大森海苔のふるさと館(東京都大田区平和の森公園2番2号)において、鈴木秀和氏を大会会長兼実行委員長、滝本彩佳氏を実行副委員長として開催された。大会参加者は57名、講演題数は24題で、内訳は口頭発表13題、ポスター発表10題、特別講演1題であった。特別講演は田中次郎氏による「海藻の疑問? 海苔(ノリ)」であった。第1日目は会場となった講座室で4題の口頭発表、10題のポスター発表、1題の特別講演が行われ、記念写真撮影後、滝本彩佳氏による館内見学ツアーが行われた。その後、大会会場にて平成29年度総会が開催された。総会后、場所をJR大森駅前の「翠珍・西友大森店」に移して懇親会が開催され、47名が参加した。懇親会では東京海洋大学の学生が準備した「珪藻ビンゴゲーム」も行われ、珪藻学会らしい雰囲気を盛り立てた。第2日目は9題の口頭発表があり、活発な討論や意見交換が行われた。最後に、日本珪藻学会第38回大会最優秀発表賞が服部圭治会員に授与され、南雲保会長の挨拶で閉会した。

II. 平成29年度運営委員会

運営委員のメール連絡により、田中宏之会員と小林秀明会員に会計監査を委嘱することが承認され、両会員からも快諾を得た。平成29年度日本珪藻学会運営委員会が平成29年5月27日(土)11時より大森海苔のふるさと館の体験学習室において開催された。出席者は、南雲保、長田敬五、松岡孝典、鈴木秀和、出井雅彦(編集委員長、会則第4章第12条により出席)、大塚泰介、後藤敏一、佐藤晋也、真山茂樹の9名であった。

【報告事項】

- 1) 会員状況
- 2) 編集委員会関係状況
- 3) 会計状況
- 4) 学会誌 Diatom vol. 32 の献本先(従来どおり12件)
- 5) 次回の大会および研究集会開催地
- 6) 日本分類学会連合参加報告
- 7) 日本珪藻学会学会賞
- 8) その他

【審議事項】

- 1) 平成28年度決算
会計監査の田中宏之会員と小林秀明会員の監査を受けた決算が承認された。
- 2) 平成29年度予算
本年度の予算が承認された。
- 3) 大会と研究集会の発表資格について
再審議した結果、発表資格の修正案が採択され、総会での審議事項とした。
- 4) その他

III. 平成29年度総会

平成29年度総会が、第38回大会会期中の5月27日(土)に小林敦氏を議長として大会会場で開催された。

【報告事項】

- 1) 会員状況
普通会員199名(一般会員165名、学生会員24名、奨学会員4名、家族会員2名、海外会員4名)、名誉会員2名、団体会員4名、賛助会員3名(個人1名、団体2名)、合計208名(平成29年4月現在)。
- 2) 会計状況
平成28年度の決算が報告された。会計監査の田中宏之会員より当該決算が適正であることが報告された。
- 3) 編集委員会関係状況
編集委員長より Diatom 32 巻が発行されたこと、掲載論文の J-Stage への公開されていること、Diatom 33 巻の編集状況および編集委員会の新体制について報告された。
- 4) 日本分類学会連合総会参加報告
日本分類学会連合第17回総会が、平成28年1月7日(土)に国立科学博物館上野本館講堂で開催され、南雲保(会長)と鈴木秀和(幹事)が出席した。ABS 問題対策について報告がなされた。
- 5) 日本珪藻学会学会賞の発表
平成28年度日本珪藻学会論文賞および平成29年度日本珪藻学会論文賞の表彰式が行われた。また、最優秀発表賞の表彰は、28日の大会終了時に行うことが告げられた。
- 6) 今年度の研究集会および次年度大会について
今年の日本珪藻学会第37回研究集会は佐藤晋也会員(福井県立大学)を世話人として10月14日(土)、15日(日)に福井県立三方青年の家で開催されること、また、次年度の日本珪藻学会第39大会は長田敬五会員(日本歯科大学新潟生命歯学部)を世話人として開催されることが報告された。
- 7) その他
佐藤晋也会員より日本珪藻学会第37回研究集会の詳細について案内がなされた。

【審議事項】

- 1) 平成28年度決算
会計監査を受けた以下の決算が承認された。

平成28年度一般会計決算(2016年1月1日~2016年12月31日)

収入	支出		
前年度繰越金	4,057,730	印刷費(32巻)	484,596
会費	1,246,000	発送費	23,933
会誌売上金	39,000	編集費	3,360
別刷り・超過頁代	105,536	庶務雑費	49,700
受取利息	10	日本分類学会連合分担金	10,000
雑収入	0	J-STAGE登録委託費(25~27巻)	0
		次年度繰越金	4,876,687
合計	5,448,276	合計	5,448,276

2) 平成 29 年度予算

以下の予算案が提案され、予算が承認された。

平成 29 年度会計予算 (2017 年 1 月 1 日～2017 年 12 月 31 日)

収 入		支 出	
前年度繰越金	4,876,687	印刷費 (33 巻)	600,000
会 費	1,000,000	発送費	100,000
会誌売上金	40,000	編集費	30,000
別刷り・超過頁代	50,000	庶務雑費	100,000
受取利息	300	日本分類学会連合分担金	10,000
雑収入	2,000	J-STAGE 登録委託費(25～27 巻)	46,100
		次年度繰越金	5,082,887
合 計	5,968,987	合 計	5,968,987

3) 大会と研究集会の発表資格について

長田敬五庶務幹事より再審議の経緯が説明され、運営委員会で採択された修正案「大会および研究集会の一般発表について、発表者(演者)は会員に限る。ただし、研究集会では、発表者(演者)が学生の場合には非会員でも可とする」について審議された。その結果、本修正案が承認された。

4) その他

IV. 日本珪藻学会第 37 回研究集会

日本珪藻学会第 37 回研究集会が、平成 29 年 10 月 14 日(土)・15 日(日)の両日に、福井県三方青年の家(福井県若狭町鳥浜 122-27-1)で、佐藤晋也氏を集會会長として開催された。発表は招待講演 3 件、一般講演 9 件、ポスター発表 10 件の計 22 件だった。集會参加者は 42 名で、そのうち 16 名が学生であった。日本珪藻学会第 37 回研究集会最優秀発表賞が数野渚会員に授与された。合宿形式で参加者も少人数ということもあり、アットホームな雰囲気の中で終始活発な議論が交わされた。

V. 平成 29 年度編集委員会

平成 29 年 5 月 27 日(土) 10 時より、東京都大田区平和の森公園内の大森海苔のふるさと館 1 階体験学習室にて開催された。出席者は、南雲保(会長)、出井雅彦(編集委員長)、大塚泰介委員、佐藤晋也委員。

1. 報告事項

1) Diatom 第 32 巻(報告)

- ・総ページ数 76 ページ。論文 6 編(原著 6 編)、第 24 回国際シンポジウム参加記、第 37 回大会・第 36 回研究集会のプログラムと要旨、会務報告、英文論文の和文摘要。
- ・論文の掲載は基本的に受理順とした。
- ・引き続き印刷を(株)国際文献印刷社に依頼した。
- ・日本珪藻学会賛助会員名の掲載を落としてしま

い、会員にご迷惑をお掛けした。

2) Diatom 掲載論文のウェブ上での公開について(報告)

- ・受理された論文から順に PDF を J-Stage にアップしている。
- ・30 巻掲載の全論文について、2016 年 12 月末日よりフリーアクセスとした。また、即時公開権が購入された論文については、31 巻、32 巻についてもフリーアクセスとしている。

3) 第 33 巻編集状況(報告:2017/5/20 現在)

受理論文が 2 編(原著 1 編, 研究ノート 1 編), 受付審査中が 2 編(原著)。

4) 編集委員会体制(平成 29 年, 30 年)

編集委員長: 出井雅彦(文教大学)

編集委員: 阿部信一郎(茨城大学), 大塚泰介(滋賀県立琵琶湖博物館), 佐藤晋也(福井県立大学), 澤井祐紀(産業総合研究所), 須藤斎(名古屋大学)

5) 申し送り事項

第 34 回大会のミニシンポジウムと関連した「珪藻の細胞学」について特集についてであるが、現在のところ進展はない。

2. 審議事項

- 1) 学生の卒論などのデータを研究ノートで出版したらどうか。光顕, 電顕写真の有無に関係なく, 2 ページ以内に収めたもの。9 月までに投稿してもらい, 秋の研究集会で編集委員が査読するのはどうか。
- 2) 論文のデータベース化を見据えて, 投稿用のフォーマットを考えてはどうか。これらについて, 継続審議していく予定である。

VI. 平成 29 年度日本珪藻学会論文賞

平成 29 年度日本珪藻学会論文賞は, 論文 Morphology and phylogeny of the marine bipolar centric diatom *Pseudoleyanella lunata* (Cymatosiraceae) with special reference to the diatotepum. Diatom 32: 1-10. 2016. を発表した中村憲章会員と真山茂樹会員に決定し, 平成 29 年度総会において両会員に授与された。

VII. 平成 30 年度大会および研究集会開催予定

日本珪藻学会第 39 回大会

開催予定日: 平成 30 年 5 月 19 (土)・20 (日)

場 所: 日本歯科大学新潟生命歯学部 1 号館・アイヴィホール

<http://www.ngt.ndu.ac.jp/>

世話人: 長田敬五

日本珪藻学会第 38 回研究集会(詳細未定)

開催日予定日: 平成 30 年 10 月予定

場 所: (詳細未定)

世話人: (詳細未定)